

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/9/18 駐在員：山川 祐司

下落傾向が続くミシガン州のガソリン価格

「週末はドライブなどで需要が増すため、平日に比べてガソリン価格が上がる」という話を聞いてから、ガソリンスタンドの料金表示の推移に注目するようになりました。

スタンドや時期によって一概には言えないものの、総じて木・金曜日あたりから上がり始め、日曜から月曜にかけて下がる、という傾向が確かにあるようです。

ただ、この1ヶ月は「夏のドライブシーズン終了により（テレビや新聞での識者コメント）」長期スパンでの下落傾向が著しく、週単位のアップダウンはあまり気にならなくなりました。

景気への影響も懸念されるガソリン価格高騰ですが、ミシガン州においては、現時点では一段落した感があります。



レギュラーガソリンが、1ガロンあたり2ドル19セントであることを示すガソリンスタンドの表示です。

つい1～2月前は3ドル代だったことを考えると、複雑な気持ちになります。

ちなみに、この価格を1ドル=117円で1リットルあたりの金額に換算するとおよそ68円になります。